

観光地モデルによる 自動運転移動サービスを開始します

経済産業省及び国土交通省により遠隔型システムによる自動運転車の技術・サービスの実証実験が北谷町にて進められてきましたが、この度、その成果を生かし、3月31日（水曜日）に、同町の海沿いルートにて、北谷タウンマネジメント & モビリティサービス合同会社が無人自動運転移動サービスを開始します。

今回の無人自動運転移動サービスでは、遠隔操縦室にいる1名の運転手がシステムを用いて運転手の乗車しない2台の自動運転車（当面は安全確認のため保安要員が乗車）を、同時に監視・操作する形での運行となります。

使用する自動運転車は、福井県永平寺町で、今月国内で初めてレベル3の認可を受けた車両と同等の機能を有する車両です。

また、北谷町西海岸のリゾートエリアである美浜アメリカンビレッジから北谷フィッシャリーナ地区を走行ルートとするため車体をリゾート感あふれるデザインとしています。

さらに、乗車料金を無料とし多くの観光客や地元客に乗車していただき、その乗客向けに車内モニターで各種広告を映し出すことで、観光地モデルとして事業を運営してまいります。

